

言えなかったって、後悔したくない

～留学への想いをコトバにする 90 分～

実施報告書

1. イベント概要

実施日：2019年11月15日(金)18日(月) 18:30-20:00

会場：A306(15日)、A104(18日)

対象：交換留学の二次選考を控えた学生

目的：

本イベントは、面接前に「自分の留学に対する想いを言語化し、人に伝える」という経験ができる機会を提供することによって、面接に不安を抱いている学生の不安を取り除くとともに、自分の想いを的確に伝える練習機会を与え、自分の想いを意図通りに面接官に伝えられるようになってもらうことを目的とした。

イベントの内容：

当日は、留学希望者数人と GCS1～2 名を 1 グループとし、留学希望方面別にグループを設定した。志望理由や現地での計画など面接で聞かれやすい質問をトピックに各人が話し、留学希望者や GCS からのフィードバックを得ることで各々の留学への想いを的確に言語化できるように練習した。また、言語は日本語英語両方を使った。

2. 来場者数と実施しての感想

両日とも 8 名

面接対策は受験や就活では一般的だが、交換留学の選考で行うのは新規性がある。留学希望者の「面接が不安であるから情報を得て対策をしたい」というニーズに応えたイベントを企画・実施できたといえそう。

GCS メンバーも選考委員ではないため、「合格の基準やコツ」を伝えることはできないが、「何も知らない人にもわかりやすく話せているか」「論理的に話せているか」「裏付けるエピソードを盛り込んでいるか」といった観点からアドバイスを行った。参加者も普段言い慣れていないため、こちらから質問するといいい答えがでるとい人も多かった。そういった人にとって、実際に他人に話す経験を積む、第三者に自身の話し方をみてもらえる、というのは非常にいい経験になったのではないだろうか。